招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年10月６日

国立大学法人帯広畜産大学
事務局長　藤波　豊彦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　情報処理センターコンピュータシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和３年度２月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　詳細は導入説明書による。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和２年11月17日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒080―8555 北海道帯広市稲田町西２―11　国立大学法人帯広畜産大学経理課契約係　原崎　眞弥　電話0155―49―5249

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和２年10月６日から令和２年11月17日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和２年10月20日14時00分

⑵　開催場所　帯広畜産大学本部棟大会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Information processing center computer system 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement : For details, see the procurement documents.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　17 November, 2020

⑹　Contact point for the notice : Shinya Harasaki, Accounting Section, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine, Nishi 2―11 Inada-cho Obihiro-shi, Hokkaido 080―8555 Japan, TEL 0155―49―5249

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年10月６日

国立大学法人新潟大学長　牛木　辰男

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　15

○第３号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　新潟大学コンピュータシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和３年度１月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

本システムは、研究用、教育用のサービスを約20,000人の構成員に対して提供するため、十分な多機能性、高信頼性、安定性、拡張性が必須である。導入を計画しているコンピュータシステムは、学内プライベートクラウド基盤システム、教育用コンピュータ、認証システム、ネットワークサービス運用システム、ネットワーク機器、業務支援用システムで構成される。ＢＣＰ対策を考慮し、学外データセンター（ＳＩＮＥＴノード）及びクラウドサービスへの集約を行う。認証セキュリティ向上のため、学外から利用する情報システムに対する多要素認証を導入する。

Ａ　学内プライベートクラウド基盤システム

ａ　仮想マシンを効率的に管理可能であること。

ｂ　複数の仮想マシンが同時稼働することによるシステムの性能低下が小さく、安定した稼働を実現すること。

ｃ　学内コンピュータからのネットワーク経由での利用が可能であること。

ｄ　仮想ストレージの柔軟な運用が可能であること。

Ｂ　教育用コンピュータ

ａ　学内無線ＬＡＮ教室等から学生所有ＰＣ（Ｗｉｎｄｏｗｓ、Ｍａｃ）から、授業実施可能なＢＹＯＤ環境を提供すること。画面転送方式、又は、教育用サーバ利用方式とすること。Ｐｙｔｈｏｎ等の基本的なプログラミング教育やＬｉｎｕｘのリテラシー教育が可能であること。

ｂ　ＢＹＯＤ環境以外に、授業や自習で利用するコンピュータを情報基盤センター、附属図書館、及び、各部局の分室に配置すること。

ｃ　教育用コンピュータは、仮想デスクトップ環境、または、ネットワークブートにより起動可能であり、複数の異なる端末環境を効率的に管理可能であること。

ｄ　貸出用ノートパソコン、タブレット端末等を管理するためのシステムを提供すること。

ｅ　クラウドストレージを提供し、キャンパスに関わらず任意の教育用コンピュータから利用できること。認証システムと連携して、教育用コンピュータ以外からも利用可能であること。

ｆ　全学を対象とした基礎的な情報教育および一般的情報基盤として使用するための基本的なソフトウェアを備えること。

ｇ　教育、研究において使用するための多様なソフトウェアを配信、管理、運用するため、必要最小限のライセンスで効率的に運用できるよう、ライセンスを管理する機能を備えること。

ｈ　オンライン授業を効率よく展開できるよう、学習管理システム（ｅ－Ｌｅａｒｎｉｎｇ）、動画配信システムを提供すること。

ｉ　ＧＰＵによる機械学習演算が可能なＡＩ演習用システムを提供すること。

Ｃ　認証システム

ａ　本学構成員のアカウントを一元管理可能なシステムを提供し、学内の情報システムのユーザ認証と連携ができること。

ｂ　教育用コンピュータのユーザ認証に利用可能であること。

ｃ　ＲＡＤＩＵＳ認証及びＬＤＡＰ認証に対応していること。

ｄ　国立情報学研究所が提供する学認に対応していること。

ｅ　ＰＣ及びモバイル端末から利用可能な学生用ＶＰＮ装置を提供すること。

Ｄ　ネットワークサービス運用システム

ａ　教職員用電子メールサービス、ウェブサービス、ドメインネームサービスを提供すること。

ｂ　教職員用電子メールサービス、ウェブサービスは部局毎に管理可能であり、部局の追加、変更に柔軟に対応可能なシステムであること。

ｃ　電子メールサービス、ウェブサービスはクラウドサービスとして提供すること。また、ウェブサービス上のアプリケーションサービスを防御するＷＡＦを提供すること。

ｄ　アップロードファイルに対しパスワードによるアクセス制限可能な大容量ファイル公開サービスを提供すること。

Ｅ　ネットワーク機器

ａ　通信容量は10Gbps（基幹サーバ）及び１Gbps（教育用ＰＣ）以上であること。

ｂ　情報基盤センター設置機器に接続可能であること。

ｃ　通信ログを保存し、解析する装置を提供すること。